



ふもと理恵 ニュース

ふもと理恵事務所

横浜市泉区中田東 3-15-9

TEL・FAX 045-801-8739

E-Mail: info@fumotorie.com

<http://fumotorie.com>

立憲民主党
The Constitutional Democratic Party of Japan

令和4年度予算の審議が始まりました

— 公約実現に向けて、一步を踏み出した予算 —

山中竹春市長による初めての令和4年度の予算案が示されました。

喫緊の課題である新型コロナ感染対策と横浜経済の回復に向けた取組みに重点を置くとともに、厳しい財政状況を鑑みて「財政ビジョン」の策定に着手し、合わせて「行政運営の基本方針」の策定と、「行政イノベーション推進室」の新設が示されました。山中市長が長期的に持続可能な市政運営を行おうとする強い責任感と、市民を守ろうという覚悟が感じられます。市長のもう1つの得意分野であるデータサイエンスやデジタル化への取り組み、脱炭素社会形成に向けた環境政策への取り組みなどは、未来をひらく意気込みの表れです。

令和4年度予算を編成するにあたっての基本姿勢

- 感染症対策のさらなる強化(感染症対策の強化と横浜経済の回復)
- 誰もが自分らしさを発揮し、いきいきと安心して暮らすことができる街の実現

人口減少の兆しが見え始めている中で、持続可能な市政運営を実現するために

多くの皆様から「住みたい・住み続けたい」と思っていただける横浜

事業者の皆様から選ばれる横浜

4年度予算は、喫緊の課題である感染症対策にしっかりと取り組むとともに、子育て支援・教育・DX・脱炭素に重点を置いて編成

政策プロジェクト

子育て世帯に優しい施策や事業者に選ばれる施策など本格的な人口減少時代に対応した効果的な施策を検討

一般会計

1兆9,749億円

対前年度
▲324億円 (▲1.6%※)

※実質的な伸び率は、+1.0%
3年度当初予算の特殊要因を除いた場合(道路建設事業関連支出)

	令和4年度	令和3年度	増▲減	増減率
一般会計	1兆9,749億円	2兆73億円	▲324億円	▲1.6%
特別会計	1兆2,484億円	1兆3,013億円	▲529億円	▲4.1%
公営企業会計	5,842億円	5,934億円	▲92億円	▲1.6%
総計	3兆8,074億円	3兆9,020億円	▲945億円	▲2.4%

市税収入

8,458億円

対前年度
+505億円 (+6.4%)

	令和4年度	令和3年度	増▲減	増減率
うち個人市民税	4,062億円	3,883億円	179億円	4.6%
法人市民税	474億円	329億円	145億円	44.0%
固定資産税	2,867億円	2,730億円	137億円	5.0%

※表は当初予算比較 (参考) R3年度決算見込額: 8,329億円 (対R3当初予算+376億円)

市民の皆様への信頼に応え、必要な施策を推進する体制の整備

市内の検討体制

子どもから高齢者まで、誰もがいきいきと安心して暮らすことができる街の実現に向け、市内の検討を進めます

中学校給食

より多くの生徒に給食を提供することを目的し、専任体制を設置し、最適な実施方法を検討

子育てしやすい環境

安心して子どもを生み育てられる環境の実現に向け、経済的な支援も含め、横断的チームを設置し、検討

高齢者等外出支援

地域の総合的な移動サービスのあり方について、高齢者等に焦点をあて、横断的チームを設置し、検討

主な機構改革

感染症対策・健康安全室の新設(健康福祉局)

新型コロナウイルスなどの感染症対策に、より迅速・集中的に対応するため、体制を強化します

デジタル・デザイン室の新設等(デジタル統括本部)

デジタル・デザイン室の新設と、総務局からICT運用部門の移管により、デジタル化を強力に推進します

行政イノベーション推進室の新設(総務局)

今後の行政の創造・転換を図るため、「行政運営の基本方針」を策定し、この方針に位置付ける歳出改革などに取り組みます

シティプロモーション推進室の新設(政策局)

広報・プロモーション・報道を一体的に展開、市民の皆様への情報発信力を強化します

また、「子育て支援」や「教育施策」の充実に重点が置かれています。「子育て世帯に優しい横浜」を推進していくことで、選ばれる横浜を目指しています。

公約に直接関わる、「中学校給食」、「子育てしやすい環境」、「高齢者等外出支援」の3つの政策について、市内での検討体制が明示されました。昨年夏に市長を応援し、市長に投票してくださった市民の皆様への期待に応え、4年の任期をかけて確実に公約を実現していくことが期待できます。




「自主療養」を選ぶ！？ -オミクロン株感染拡大に対応-

新型コロナウイルスのオミクロン株の感染が広がっています。若い方や基礎疾患のない方は重症化の可能性が低いことが分かってきた一方、重症化リスクが高いとされる高齢者への感染が徐々に広がっていることから、限られた医療資源をリスクの高い方へ重点的に提供したいという考えから、1月28日に神奈川県下で取り入れることになりました。

重症化リスクが低い方で **抗原検査キットや無料検査等で陽性が判明した場合**は、医療機関の診断を待たずに自ら療養を始められるよう、「**自主療養**」を選ぶことができます。また、**自主療養届出システム**（神奈川県 HP）を利用することで、毎日の健康観察をLINE や AI コールによりアシストしてもらったり、療養開始を示す書類（自主療養届）を発行したりすることができます。

※医療機関での検査で陽性になった方は「自主療養」を選べません（自主療養届出システムで自主療養届を発行できません）。自主療養届は、学校やお勤め先に欠席や休業を届け出る際にご利用ください。

自主療養届出システム

-  医療機関を受診せずに療養開始
-  健康観察をシステムがアシスト
-  療養開始を証明する書類を発行
民間の保険金請求には使用できません。

システムを利用できる方は、自主療養を選択できる方です

- 6歳以上49歳以下
- 重症化リスク因子がない
- 妊娠していない

自主療養システムを利用できない方
(下記に該当し、症状がある場合は、医療機関を受診してください)

-  **50歳以上**
-  **重症化リスク因子あり**
-  **5歳以下**
-  **妊娠している**
(可能性含む)
-  **肥満**
(BMI25以上)

なお、システムを利用できるのは症状が現れた日から10日以内です（無症状の方は、検査を行った日から10日以内）。また、医療機関での検査で陽性になった方は、自主療養を選択できません（自主療養届を発行できません）。



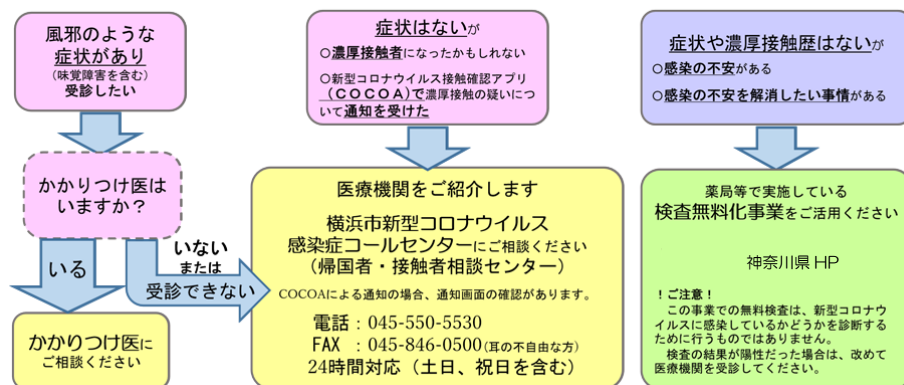
重症化リスクが高い人への対応を遅らせないための対応ではありますが、**感染した時に**

備えて、食料や解熱剤等の市販薬、品薄になっている抗原検査キットを自分備えておかなければなりません。

あくまでも、「自主療養を選ぶことができる」というものですから、医療機関にかかることを制限するものではありません。自主療養を選んでも、途中で体調に不安を感じたときは、すぐに医療機関で受診してください。

● 症状や感染の不安がある方へ

新型コロナウイルス感染症に関する検査は、症状の有無などにより、ご案内が異なります。次の内容をご確認いただき、ご自身の状況に合ったものをご利用ください。



横浜市議員 **ふもと理恵** プロフィール (泉区)

31年間の小学校教職員を経て、横浜市議に。
2010年初当選（現在4期目）

【2021年度】
常任委員会：こども青少年・教育委員会 副委員長
特別委員会：郊外部再生・活性化特別委員会
会 派：副 団 長

お気軽にご相談ください。
地域の声が活動の源です!!

ふもと理恵事務所

横浜市泉区中田東 3-15-9

TEL・FAX 045-801-8739

E-Mail: info@fumotorie.com

<http://fumotorie.com>

